

北広島市保健福祉計画検討委員会
第1回 障がい福祉部会

日 時：平成23年8月29日（月） 午後7時15分～午後8時45分

場 所：北広島市福祉センター 2階 ボランティアルーム

◇北広島市保健福祉計画検討委員会委員

出席者：奥田委員（部会長）
板垣委員（職務代理者）
上林委員
佐々木委員
富田委員
藤原委員
松坂委員
若狭委員
欠席者：なし

◇事務局

木下保健福祉部次長
木下福祉課長
奥山福祉課主査
柄澤福祉課主査
杉山福祉課主任

◇傍聴者 2名

《議事概要》

1 開会

2 部会員紹介・事務局紹介

3 部会長の選出

部会長選出については、部会の互選となっており、奥田委員という提案に、異議なしとの声あり決定した。

4 職務代理者指名

職務代理者については、部会長が指名することとなっており奥田部会長が板垣委員を指名した。
(異議なし、承認)

5 説明事項

事務局：(1) 北広島市障がい者福祉計画・第3期障がい福祉計画の概要について、(2) 北広島市障がい者自立支援協議会との連携について、(3) 計画策定までの検討会(部会)の等スケジュールについて説明。

委員：今回策定する計画から、北広島市障がい者自立支援協議会にも計画に対する意見聴取を行うとのことであるが、本障がい福祉部会の委員に協議会会長がなっている。そのことをもって、協議会の意見を反映するということがよいのか。

事務局：市福祉課は、北広島市障がい者自立支援協議会の事務局も担っていることから、自立支援協議会への計画に対する意見聴取は事務局で説明の上で行い、その状況をこの障がい福祉部会で報告させていただき、本部会の委員にもなっている自立支援協議会会長にも発言をいただきながら、進めていきたいと考えている。

6 協議事項

事務局：(1) アンケート調査の実施について説明

委員：アンケートの実施にあたり、事務局から説明のあった調査目的等をきっちり示して行うことが望ましいのではないかと。

事務局：調査にあたっては、頭紙をつけて、その中で調査目的等を説明することとしたい。

委員：本アンケートは施設入所者の場合、施設職員が代わりに調査表を回答することが想定されるが、家族の同意を得ることにしてはどうか。

委員：施設に入所している方については、いろいろな事情の方がおられることから、一律に必ず同意が必要ということは難しいと思う。本人の意思と保護者等の意思が違う場合もある。

委員：本人が調査の回答がなかなかできない場合、日頃から関わりの密接な保護者については、本人に代わって回答したいという場合も確かに考えられる。

委員：施設入所者は自身で回答できないような場合、施設側が本人と保護者との関係などについて

て理解していると思われるので、調査実施の説明など個別に保護者へも十分配慮した中で実施してはどうか。

部会長：施設入所者へのアンケート調査の実施は、本人宛に施設に配付することとなります。

施設には委員の皆さんの意向を伝え、保護者等にも十分配慮して実施していただくということでは、いかがか。

事務局：アンケート調査票配付の際に、施設側に説明したいと思います。

委員：問2の(9)「支援の必要だった時期について」は設問の意図がわかりづらく、回答しづらいと思うので、再検討が必要では。

事務局：事務局として再検討し、委員の皆さんにお伝えしたいと思います。

委員：15ページに記載のある石狩圏域障がい者総合支援センター夢民については、以前は北広島市が所在地であったが、今は移転されているので削除しては。

事務局：石狩圏域ということでは全く関係のないということではないのですが、確かに所在地が移転していますので削除いたしますか。

(削除するということで委員了承)

委員：アンケート調査の対象者は。

事務局：市内に居住する障がい福祉サービスの利用実績のある約500人を対象としました。

7 その他

委員、事務局とも特になし。

8 閉会